

4. 住宅建設 住宅建設は、弱含んでいる。

(前年同期(月)比、[]内は暦年前年比、()内は季調済前期(月)比、%)

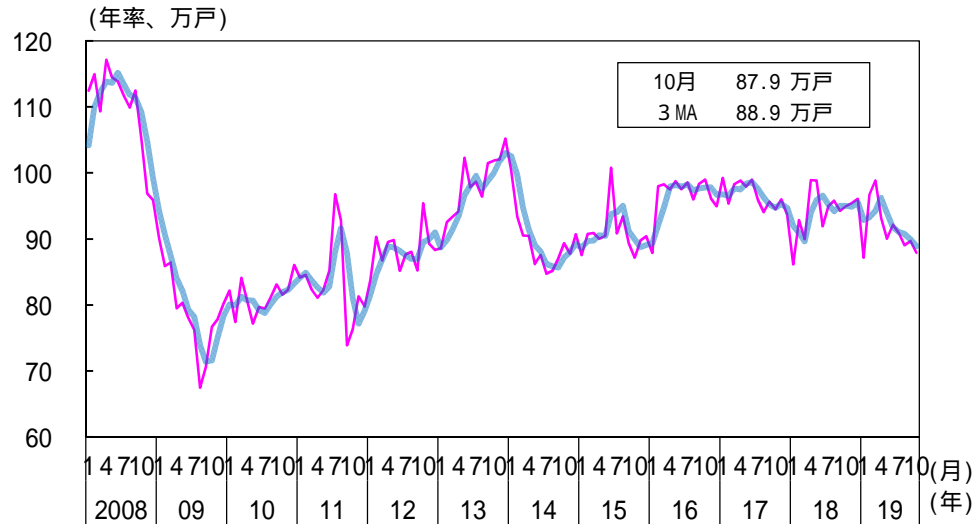
	[2017年] 2017年度	[2018年] 2018年度	2019年 1－3月	4－6月	7－9月	2019年 8月	9月	10月
新設住宅着工戸数 (万戸) (万戸)	[96.5] 94.6	[94.2] 95.3	94.2	91.8	89.9	89.1	89.7	87.9
	[▲ 0.3] ▲ 2.8	[▲ 2.3] 0.7	(▲ 1.3) 5.2	(▲ 2.6) ▲ 4.7	(▲ 2.0) ▲ 5.4	(▲ 2.1) ▲ 7.1	(0.7) ▲ 4.9	(▲ 2.0) ▲ 7.4
建築主が民間	[0.2] ▲ 2.6	[▲ 2.4] 0.7	(▲ 1.8) 5.3	(▲ 2.1) ▲ 4.7	(▲ 1.7) ▲ 5.0	(▲ 2.6) ▲ 7.2	(1.3) ▲ 4.2	(▲ 1.9) ▲ 7.2
持家	[▲ 2.7] ▲ 3.3	[▲ 0.4] 2.0	(2.9) 7.4	(2.8) 9.6	(▲ 9.3) ▲ 0.6	(▲ 5.6) ▲ 1.6	(▲ 0.2) ▲ 3.5	(0.6) ▲ 5.6
貸家	[0.2] ▲ 4.0	[▲ 5.5] ▲ 4.9	(▲ 2.8) ▲ 7.2	(▲ 5.9) ▲ 14.9	(▲ 2.8) ▲ 16.5	(▲ 1.7) ▲ 17.5	(▲ 3.2) ▲ 16.8	(▲ 2.3) ▲ 16.5
分譲	[1.9] ▲ 0.3	[0.0] 7.5	(▲ 1.3) 21.5	(▲ 7.7) ▲ 3.8	(12.0) 8.2	(2.0) 5.6	(6.5) 14.1	(▲ 3.0) 7.0
一戸建て	[3.3] 2.4	[3.1] 5.1	(▲ 0.3) 7.9	(2.8) 4.4	(▲ 3.1) 3.7	(▲ 4.6) 2.2	(▲ 2.0) ▲ 0.3	(4.7) 0.9
マンション	[0.2] ▲ 3.5	[▲ 3.6] 10.6	(2.4) 40.5	(▲ 22.7) ▲ 12.9	(31.9) 14.3	(8.2) 9.9	(20.2) 32.8	(▲ 11.3) 15.8
着工床面積	[▲ 0.9] ▲ 3.6	[▲ 2.8] 1.0	(▲ 0.0) 7.7	(▲ 2.4) ▲ 0.6	(▲ 0.5) ▲ 0.3	(▲ 1.0) ▲ 0.8	(▲ 1.1) ▲ 1.0	(▲ 1.1) ▲ 4.5
建築主が民間	[▲ 0.4] ▲ 3.4	[▲ 2.9] 1.1	(0.0) 8.0	(▲ 2.3) ▲ 0.5	(▲ 0.5) ▲ 0.0	(▲ 1.4) ▲ 0.9	(▲ 0.8) ▲ 0.5	(▲ 1.1) ▲ 4.3
工事費予定額平米単価 (万円) (万円)	[19.4] 19.3	[19.3] 19.4	19.8	19.4	20.6	22.0	19.9	20.3
	[2.7] 0.5	[▲ 0.7] 0.9	3.1	0.1	6.9	15.4	3.2	6.1

(備考) 国土交通省「建築着工統計」により作成。

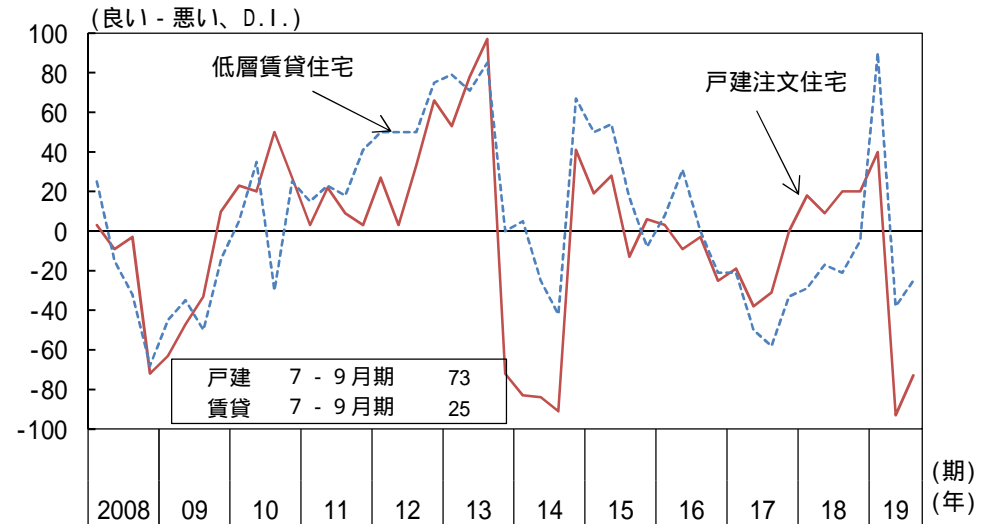
なお、「建築主が民間」とは、建築主別の「会社」、「会社でない団体」、「個人」の合計を、内閣府において季節調整したものである。

また、「工事費予定額平米単価」は、「居住専用+居住産業併用×0.7」の工事費予定額、着工床面積により算出した。

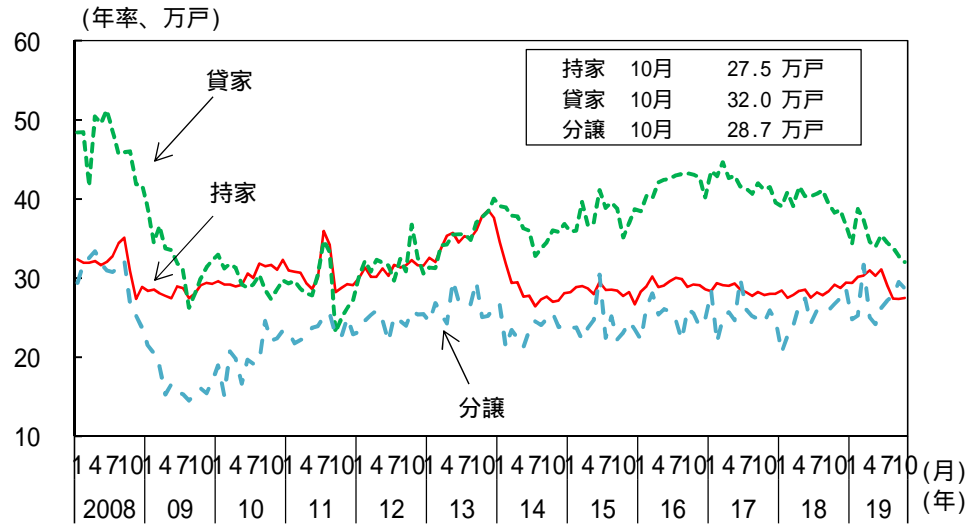
住宅着工戸数（季節調整値）



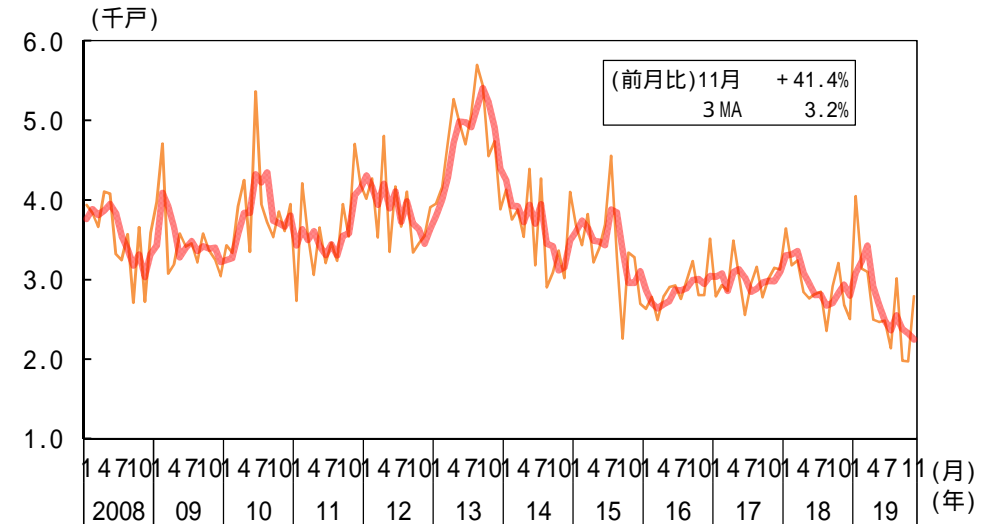
住宅景況判断指数（受注戸数）



利用関係別住宅着工戸数（季節調整値）



首都圏のマンション総販売戸数（季節調整値）



(備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」、(一社)住宅生産団体連合会「経営者の住宅景況感調査」、(株)不動産経済研究所資料により作成。太線は後方3か月移動平均。
 2. 住宅景況判断指数(受注戸数)は、住宅生産団体連合会の企業会員等18社の経営者を対象に、受注戸数の前年同期比(実績)について「10%程度以上良い」から「10%程度以上悪い」の5段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値(-100~+100)。
 3. 首都圏のマンション総販売戸数は内閣府による季節調整値。